

所信表明 ディレクター選挙立候補にあたり

Cats Paradise Party 代表 田崎 尚枝

TICA Approved Allbreed Judge

Email: cororian@tk2.so-net.ne.jp

経歴

- 1983年 アメリカン・ショートヘアのブリーディングを始める
- 1993年 ノルウェージャン・フォレストキャットのブリーディングを始める
- 2004年 デボン・レックスのブリーディングを始める
- 2004年 ジャッジングプログラムに参加し、TICA Annual Awards Show からトレーニングを始め、欧米のキャットショーで5回、通算45回トレーニングを受ける。海外でのトレーニングや訪問が切欠となり、後に欧州でのジャッジ依頼を多く受けることになる
- 2005年 TICA Specialty Judge となる
- 2007年 Cat Paradise Party 設立
- 2008年 TICA Allbreed Judge に昇進
- 2011年～2013年 TICA Asia Regional Director を務める
- 2011年 台湾で初のTICA ブランチが設立、キャットショー開催に向けて協力・支援をする
- 2014年 米国 Massachusetts 開催 TICA Annual Show にてジャッジ
- 2015年 欧州オーストリアで開催 TICA Annual Show にてジャッジ
- 2018年 米国 Alabama で開催 TICA Annual Show にてジャッジ
- 2019年 米国 Las Vegas で開催 TICA Annual Show にてジャッジ
- 2023年～2025年 TICA Asia East Regional Director を務める
- 2024年 Judge of The Year を賜る
- 2026年 米国 Toronto 開催 TICA Annual Show にてジャッジ予定



明るく楽しく、透明性の高いアジアイーストリジョンを目指します

TICA は世界最大の会員数を誇る血統登録団体であり、海を越えた世界中の国々・地域との友好関係を促進することを理念の一つとしています。

SNS などのツールを効果的に利用することで、後進の育成やブリード教育を充実させ、より活発な情報交流を実現できます。

3年間で経験したことを活かしながら、課題を見つめ直し、さらなる向上を目指します。新たな取り組みにも果敢に挑戦し、アジアイーストリジョンの発展に貢献したいと思います。

AE リジョンの皆様にとって参加しやすく、明るく活性化したリジョンの運営に尽力して参ります。

TICA for Fabulous Feline, Fun, Friendship – 実現に向けて

★セミナーの充実

オンラインセミナーを充実させるとともに、対面でのセミナーも開催いたします

★クラーク、マスタークラーク及びジャッジの育成

クラーク及びマスタークラークを育て、ジャッジングプログラムへの参加を希望する人々のフォローアップいたします。AE リジョンにとってジャッジへの道は険しいですが、クラブの方々とも力を合わせて、次世代の優れたジャッジを育成していきたいと思います

★プロポーザル（ルール改正）の提言

AE リジョンの皆様の声を伺いながら積極的に発信してまいります

★SNSの発信強化

リジョンサイトでは迅速な情報発信を心がけてまいりました。今後はリジョンサイトだけでなく、SNS等を活用した情報発信にも力をいれていきたいと思っています

ルール改正への取り組み

私がディレクター在任中（2011～2013年）に推進したルール変更にアルタークラスの10頭ファイナルがあります。昨年、キツン10頭ファイナルのプロポーザルを出しましたが、残念ながらTICA 会員投票により僅差で実現には至りませんでした。しかし、私は引き続きキツンクラスのアワードについて改善が必要だと考えています。

まず、キツンのスプリットシーズン（キツン時期が2回のシーズンに跨ること）におけるアワードポイントの取り扱いに関するルール変更を提案したいと思います。実際に、多くの方から

改善を望む声が寄せられており、私はアワードポイントの獲得が2シーズンに渡った場合、最後にキツンとしてカタログに記載されたシーズンに全ポイントを集約すべきだと考えています。

次に、CH クラスのタイトルについてですが、現行の「ファイナル1回」という条件を見直し、600 ポイントの獲得（4人の異なるジャッジからの評価）等による新たなタイトル取得要件を提案したいと考えています。

現行のファイナル進出要件は、初心者ブリーダーや新規参加者にとって大きなハードルとなっており、その結果1～2回の参加後に出陳を断念するケースが多く見受けられます。新たな参加者が継続的に挑戦できる環境を整えることで、ショーの多様性や活気を保つことができると考えています。そのため、この要件を緩和することで CH タイトルが達成可能なマイルストーンとして機能し、参加者に達成感と継続への動機づけを提供できると思います。

これらの改善は、TICA キャットショーの活性化と長期的な発展につながると期待しています。ルールの変更は容易ではありませんが、いかなるプロポーザルにおいてもアジアイーストリジョンの皆様の声をしっかりと届ける所存です。

最後に

日頃より皆様には大変お世話になっております。これまで多くの方々の支えがあってこそ、ディレクターとして務めることができました。日々感謝の気持ちを胸に過ごしております。

これからもキャットファンシャーの皆様、クラブの皆様、そしてジャッジの皆様と共によりよいリジョンを創り上げていきたいと思ひます。

課題解決に向けては、様々なアプローチがあるものと思ひます。皆様のお力をお借りして、アジアイーストリジョンをさらに盛上げていきたいと思ひます。

より多くの猫好きの皆様に楽しさと幸せを感じていただけるよう、新たな取組みを模索し、試行錯誤を重ねながら、努力し、全力で取り組んでまいる所存です。

皆様のご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。